

### 1 今回の整理にあたって

▶ 現行の総合計画が今年度に終了するため、本市の新たな都市づくりの総合的な方針を示すものとして(仮称)岐阜市未来ビジョンを検討しています。  
平成28年度から伺ってこられた市民の皆様のご意見などから、本市の未来の方向を整理しましたので、ご覧いただき、ご意見ください。



### 2 (仮称) 岐阜市未来ビジョンとは

▶ 10~15年先の未来都市像と5年間の政策等の推進をイメージしています。

#### 未来都市像

岐阜市の未来の姿、経営理念、都市づくりの方向性を定めます。



#### 推進方針

5年間に推進する政策等を定めます。



### 3 現行の総合計画 (H25~29)の振り返り

▶ 現行の総合計画の概要

- ・目指すべき将来都市像を実現するための政策大綱(各政策や施策事業の基本的な枠組み)をまとめ、10年後の方向性となる「岐阜市の近未来図」を展望し、各政策や施策事業を推進しています。
- ・「岐阜市の近未来図」における10年先の市民の姿を測る指標(めざそう値)や、その実現に向けた5年間の成果を測る指標を設定し、政策の成果を測定しています。

<将来都市像>	<政策大綱>
安心して暮らせる都市	→ 心安らかに暮らそう計画
便利で快適な都市	→ さわやか環境をつくろう計画
活力のあふれる都市	→ まちをにぎやかにしよう計画
人生を楽しむ都市	→ 人生を楽しもう計画
	→ 行政を効率化しよう計画

▶ 「岐阜市の近未来図」の指標(めざそう値)

基準値を上回る指標の割合: 約78% (7指標/9指標)  
⇒ 全体的には、岐阜市の近未来図に近づいています。

▶ 「岐阜市の近未来図」の実現に向けた成果指標

	<基準値を上回る指標の割合>
心安らかに暮らそう計画	→ 約81% (13指標/16指標)
さわやか環境をつくろう計画	→ 約93% (13指標/14指標)
まちをにぎやかにしよう計画	→ 約67% (8指標/12指標)
人生を楽しもう計画	→ 約71% (15指標/21指標)
行政を効率化しよう計画	→ 約70% (7指標/10指標)

#### 総括

現行の総合計画に基づく政策は一定程度進んでいますが、活力のあふれる都市づくりに向けた政策の推進は課題です。

### 策定に向けたこれまでの取組

#### 4

##### (1) 市民意識調査

・一般市民5,100人、外国人市民500人  
転出者400人(無作為抽出)、  
中学生130人を対象にアンケート調査  
(H28/11/22~12/5)

##### (2) 市民会議

・あらかじめ分野別テーマを設定し  
ワークショップ形式による意見交換  
(参加者44名) (H29/1/29、2/5)

##### (3) 市民ワークショップ

・ワークショップ形式による  
意見交換(参加者191名)  
(H29/2/6~2/22 於:市内9ヶ所)

##### (4) 各種団体等のご意見

・学生、子育て世代、障がい者団体、  
外国人団体などからのご意見  
(H29.4~7月)

##### (5) 岐阜市の将来に関する意見募集

・将来を考える上での重要になると  
考えられる6つのキーワードへ  
意見募集(9/15~10/13)

#### 5

##### 有識者会議

・各分野の第一線で御活躍中の方々による  
地方都市のあるべき姿への示唆  
第1回: 8/9 (ひとづくり)  
第2回: 8/22 (活力づくり)  
第3回: 10/2 (まちづくり)

#### 6

##### 世の中の大きな流れ

・世界情勢、国内情勢、本市の状況を把握

### 4 これまで聴いてきた市民の皆様のご意見 (おおよそ10年後の岐阜市の未来について)

#### (1) 平成28年度市民意識調査

- ▶ 岐阜市の将来像について、「福祉・保健・医療サービスの充実」が突出して50%を超え、次いで、「防犯・防災対策の充実」、「恵まれた就労機会」、「優れた子育て環境」、「充実した交通環境」の回答率が高くなりました。
- ▶ 「福祉・保健・医療」「防犯・防災」「交通」「生きがい」「生活環境」については、5年前の調査から回答率が上昇しました。

#### (2) 市民会議:

- ▶ 教育、子育て、健康の充実などとともに、働く場づくりや中心市街地の活性化、地域の助け合いについて意見が多く出されました。

(教育) 十分な教育を受けられるまち	(子育て) 子どもを安心して産んで育てられるまち
(健康) 心も体も元気に生き生きのまち	(働く場) 自分の就きたい職業があるまち
(中心市街地活性化) シャッター通りではないにぎわいのあるまち	(地域の助け合い) 地域の人の顔が見える地域のつながりのあるまち など

#### (3) 市民ワークショップ

- ▶ 多世代交流、生きがい、歴史・文化、活力、防犯、交通、地域の助け合い、生活環境についての充実・活用など意見が出されました。

(多世代交流) 若い世代と高齢者が交流できる岐阜市	(生きがい) 誰もがいきいきしているまち
(歴史・文化) 歴史・文化が誇れるまち	(活力) 若い人がチャレンジしやすい環境づくり
(防犯) 地域、地域に合った安全・安心な町づくり	(交通) どちらへも行きやすく使いやすい公共交通のあるまち
(地域の助け合い) 絆とつながりを大切にする岐阜	(生活環境) 自然を活かした生活環境を充実したまち など

#### (4) 各種団体等のご意見

- ▶ 子育てと仕事の両立、防災・防犯などの安全安心のまちづくり、にぎわいの創出、伝統文化への誇り、障がい者福祉などの意見が出されました。

(学生の意見) 子どもを産み育てやすいまち、企業が進出し経済が活性化したまち	(子育て世代の意見) 子育てや仕事の両立がしやすいまち、災害や犯罪の少ない安全なまち、岐阜駅前がにぎやかなまち
(外国人団体の意見) 多文化理解が進んでいて、地元の伝統や文化に誇りをもてるまち	(障がい者団体の意見) 障がい者に対する理解が深まったまち など

#### (5) 岐阜市の将来に関する意見募集

- ▶ 6つのキーワードの中でも、「教育・子育て・生きがい」、「福祉・医療・健康」について7割近い回答率でした。

「教育、子育てが充実し、生きがいと充実を感じるまち」	回答率67.3%	「福祉や医療が充実し、健康に暮せるまち」	回答率66.5%
「自然や公園など快適な生活のあるまち」	回答率46.5%	「多様な産業が活性化した活力あるまち」	回答率37.0%
「防災や地域の安全に互いに助け合えるまち」	回答率34.3%	「多くの人々が活気あるまち」	回答率32.3% (複数回答)

### 5 有識者の考え

- ▶ 地方都市の未来像において、行政が持つべき視点として、変化の激しい時代を生き抜く教育、時代の先を見た観光振興、人口減少に対応した都市構造などの示唆を受けました。

(ひとづくり)	(活力づくり)	(まちづくり)
AI時代の創造性を有するひとづくり 子育て世代を支える温かい社会づくり 高齢者が元気を維持し、閉じこもらない社会づくり	体験(ユーザーエクスペリエンス)を重視した観光振興 人手不足を解消する高齢者の活用 技術革新を活用した生産性の向上	人としてのゆとりや絆を意識した地方の都市づくり 人口減少を見据えたコンパクトなまちづくり 都市の住民が認める都市の価値がまちづくりの方向

### 6 世の中の大きな流れ

- ▶ 日本全体や岐阜市において人口減少や高齢化は、産業や社会(地域)に加えて技術革新に影響を及ぼすことが想定されます。

(世界情勢)	(国内情勢)	(岐阜市)
世界人口: 73億人(2015年) →97億人(2050年) 世界経済: 3%前後成長(ASEAN5%前後) IoT、ビッグデータ、AI等第4次産業革命	国内人口 1.3億人(2015年) →1億人(2053年) 日本経済: 1%前後成長 リニア中央新幹線開通で時間短縮	総人口 40.7万人(2015年) →36.2万人(2035年) 20代男女の転出超過が他世代に比べると多い 長良川温泉の外国人比率増加

※モノのインターネット

### 未来都市像検討に向けた基本的方向の整理

これまでの策定経緯から、現時点で大まかに6つのまとまりが見えてきました。詳細は次のページの7をご覧ください。



7 未来都市像検討に向けた基本的方向の整理

前ページでお示しました、これまでの策定経緯から、岐阜市の未来(将来)に向けた大まかな6つの分野のまとまりが見えてきました。



この分野のまとまりごとに、主な市民の声と世の中の大きな流れなどから、関係性を整理し、行政の課題となる視点を考えたところ。そして、これらから浮かび上がる未来都市像の基本的方向を6つの分野で次のように整理しました。



皆さんからのご意見を募集しています。

(仮称) 岐阜市未来ビジョンに係るパブリックコメントを実施しています。

期間：平成29年11月10日～12月11日

岐阜市 企画部 総合政策課 TEL：058-214-2019

Basic Direction 1: Education, Child-rearing, Quality of Life. Includes citizen opinions, world trends, and administrative issues leading to the goal: 'Education and child-rearing are strengthened, and people are raised in a city where everyone can thrive.'

Basic Direction 2: Health, Welfare, Medical. Includes citizen opinions, world trends, and administrative issues leading to the goal: 'Welfare and medical care are strengthened, and a healthy life is lived through careers.'

Basic Direction 3: Working Environment, Vitality, History/Culture. Includes citizen opinions, world trends, and administrative issues leading to the goal: 'Old and new are utilized, industries are activated, and a city with vitality is created.'

Basic Direction 4: Activation (Vitality), Multi-generational Exchange, Multi-cultural Coexistence. Includes citizen opinions, world trends, and administrative issues leading to the goal: 'Many people gather in a vibrant city.'

Basic Direction 5: Disaster/Offense Prevention, Regional Support. Includes citizen opinions, world trends, and administrative issues leading to the goal: 'Collaboration between the region and administration leads to a safe and安心 city.'

Basic Direction 6: Living Environment, Transportation. Includes citizen opinions, world trends, and administrative issues leading to the goal: 'A comfortable living environment and easy-to-live city are created.'